

船場城西 まちづくりかわら版

◇話題満載のHP! ⇒ <http://www.himesen.com/>
こちらをご覧ください。(右下にスマホ用リンク・QRコード有)

himesen

検索



特定非営利活動法人 **歴史と出会うまちづくり船場城西の会**

事務局●下山裕史 〒670-0035 姫路市琴岡町 266-1 tel:090-3351-7965 fax:079-296-0738

第56回 ◆◆ 船場御坊楽市



7月3日(日) 天気にも恵まれ、多くの来場客が訪れました。そして、子供たちの参加も多く、かき氷や紙芝居などで楽市のにぎわいを楽しんでいました。

当日、本堂の中では、若手僧侶による、法話が行われました。当日のテーマは「葬儀・法事・お墓」

琴陵校区学校関係者 リサーチウォーク



7月29日(水) 校区の小・中の先生30名が参加し、地域のお宝史跡をめぐる街歩きを行いました。

講演会「千姫物語」 千姫勉強会

8月6日(土) 本徳寺内の白書院で、千姫について富士本健先生を講師に勉強会を行いました。

第57回 ♥♥ 船場御坊楽市



9月4日(日) 当日に台風接近の予想が出る中での楽市でしたが、青空も広がる天気となり、無事楽市を開くことができました。ただ、出店見合わせが多かったため、特別に10月にも楽市を開くことになりました。

【その他活動記録】
・こども論語塾 7/4、8/6、9/3に開催しました
・7/7 柴田副代表が西播磨観光連絡協議会にて、当会活動報告
・9/15、9/27「中播磨県民局助成マップ作成」に関し、作成会社「船場印刷」様と打合せを実施し、マップを作り上げました

2016年 活動予定

(船場城西の会 HP スマホ用リンク・QRコード) ⇒

◇船場御坊楽市の開催

12月4日(日)、3月5日(日) 開催時間 朝9:00~昼12:00

◇平成の寺子屋「こども論語塾」

毎月第1土曜日 10:00~10:45 船場本徳寺内、白書院 参加費:200円

講師: 山崎みどり先生 (姫路生まれ 姫路独協大 外国語学部教授)

◇除夜の鐘イベント

12月31日(土) 船場本徳寺 23時開始

会費納入のお願い

平成28年度の年会費(1000円)の納付をお願い致します。事務局、楽市受付、又は振込みで、振込先/播州信用金庫 船場支店 (普)8977591 特定非営利活動法人 歴史と出会うまちづくり船場城西の会



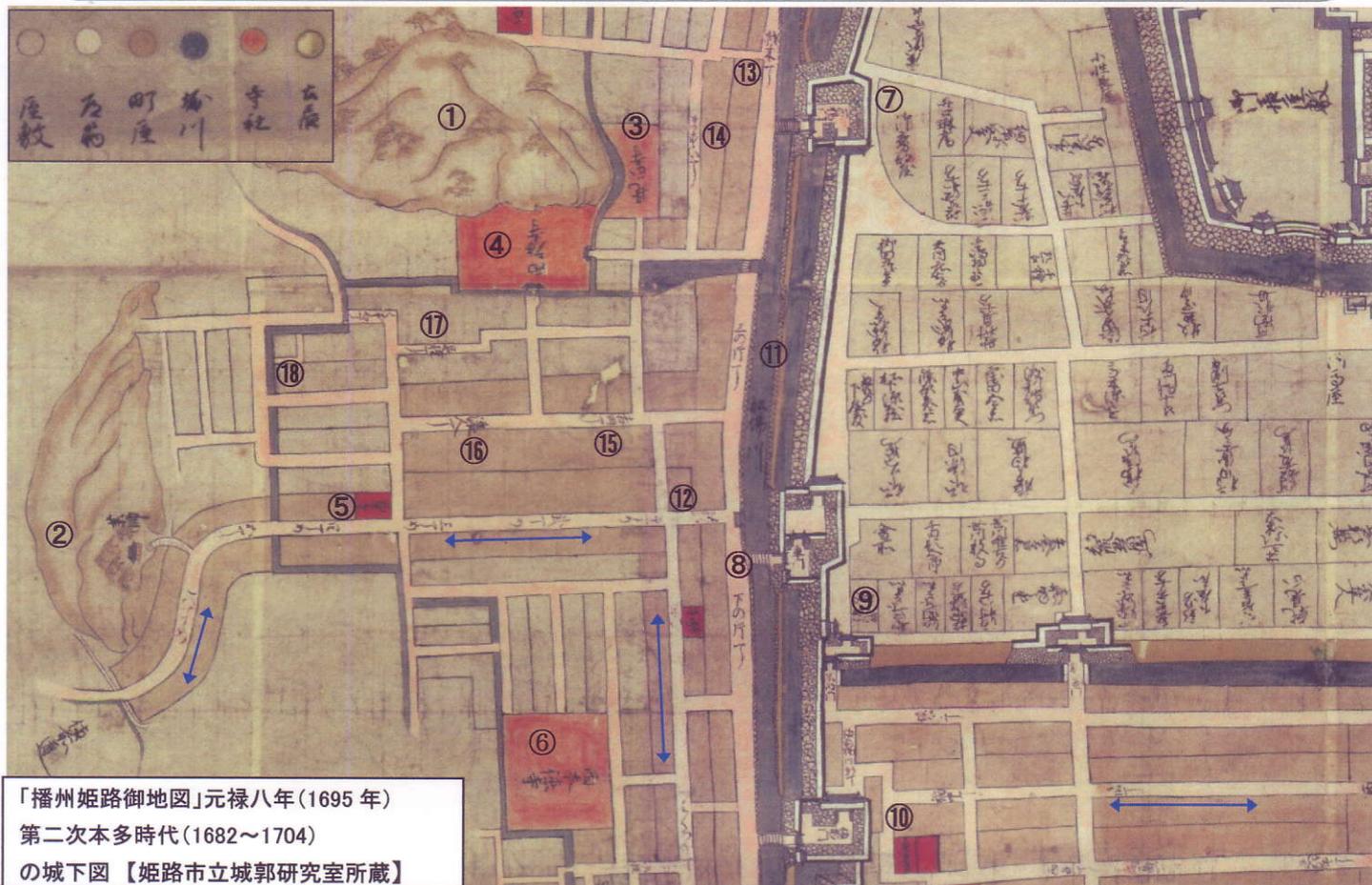
船場城西の会 HP



船場・城西－温故知新

毎号に少しずつですが、昔の船場、城西の景観等、その当時の資料を掲載していきます。
 今は修復された姫路城が注目されていますが、姫路はお城だけではなく、他にも多くの歴史が詰まった街です。
 私たちの街の昔の歴史がわかると、今の街並みをもっと輝いて見えてきますよ。

シリーズ⑥ 江戸中期古地図の中の船場・城西地区



「播州姫路御地図」元禄八年(1695年)
 第二次本多時代(1682~1704)
 の城下図【姫路市立城郭研究室所蔵】

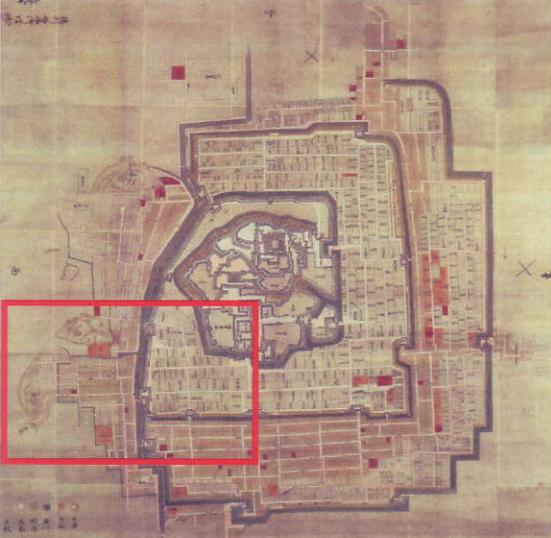
- ①景福寺山、②薬師山、③見星寺(見正寺)、④景福寺(西岸寺)、⑤光専寺(光専寺)、⑥本徳寺(西本徳寺)、⑦(一の橋門)、⑧(車門)、⑨埋門、⑩(備前門)、⑪船場川(船場川)、⑫龍野町(龍野丁)/西国街道、⑬材木町(材木丁)、⑭(ますい丁)、⑮吉田町(吉田丁)、⑯濃人町(濃人丁)、⑰(足軽丁)、⑱柿山伏
- ()は古地図内記載内容、他は現在地名

←→ 西国街道

上記地図は江戸中期、今から約300年前の姫路城下図の船場・城西地区を拡大した地図です。

今の景福寺④が地図上では「西岸寺」となっています。これはここに城主の菩提寺を置いたため、姫路城主とともに、「西岸寺」の他に「久松寺」、「泰叟寺タイソウジ」、「孝顕寺コウケンジ」、そして「景福寺」と時代とともにその呼び名が変わっていています。

上記地図には、すでに現在でも使われている町名(龍野丁、材木丁、吉田丁、濃人丁)が記載されています。そして船場川⑪以西で西国街道あたりより北側の街割りも、現在でもその当時のまま残されているところが多く残っています。地図上の、⑰⑱のエリアと⑤⑬⑮のエリアは色分けされていますが、⑰⑱は「屋敷」、⑤⑬⑮は「町家」と地図上で色分けされています。屋敷エリアの柿山伏⑱の場所には、数年前まで「写真A」のような武家屋敷が残っていました。この300年前の古地図で今の町を歩き、古地図の街と今の街とを見比べてみませんか。



写真A